

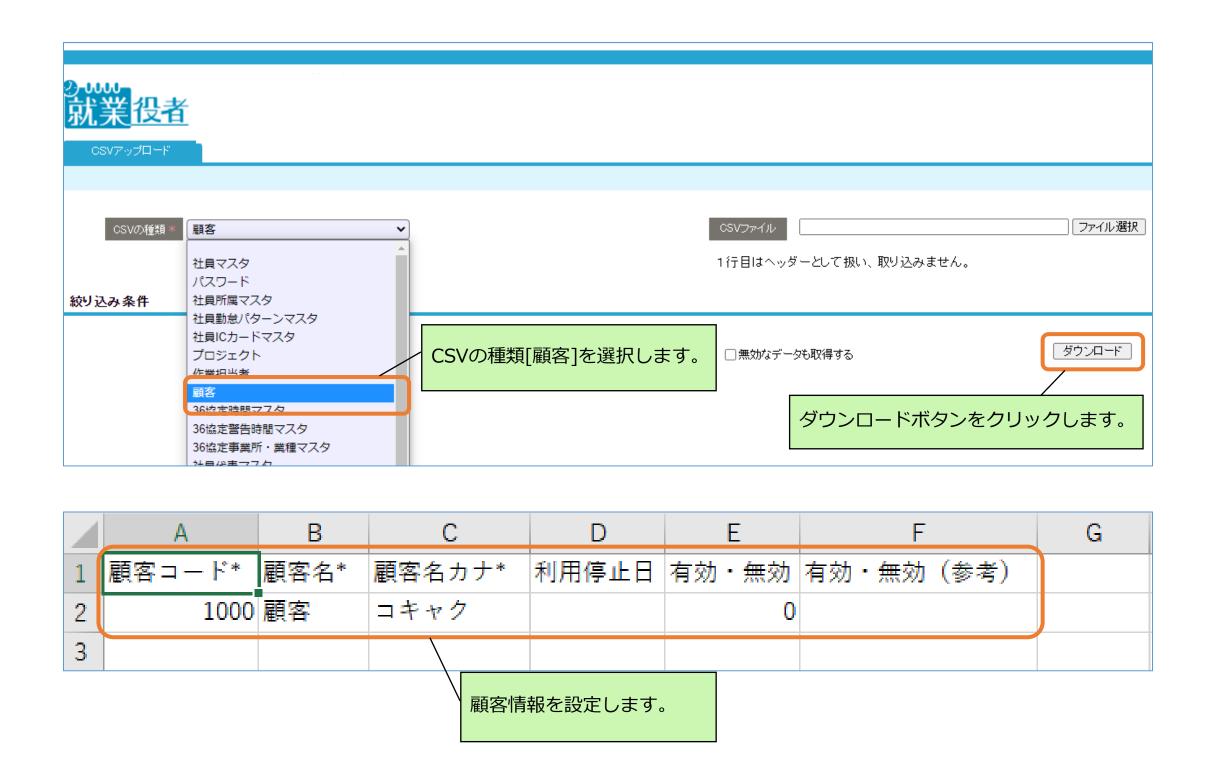
# 利用者マニュアル(作業管理編)

# 目次

1	作業	管理情報の設定	
	1.1	顧客の設定	 2
	1.2	契約区分の設定	 4
	1.3	プロジェクトの設定	 6
	1.4	作業担当者の設定	 7
	1.5	作業時間帯の必須入力設定	 8
2	作業	管理情報の入力	
	2.1	作業実績の入力方法	 14
	2.2	打刻時に作業実績を入力する	 15
	2.3	勤怠入力画面で作業実績を入力する	 18
	2.4	勤怠一括入力画面で作業実績を入力する	 19
	2.5	プロジェクト選択子画面、入力補助	 21
3	集計		
	3.1	権限の設定	 23
	3.2	集計を行う	24
	3.3	実績を確認する	 25
	3.4	集計対象を絞込む	 26
4	作業	種類の追加	
•	4.1	概要	 27
	4.2	利用開始手順	2, 28
		絞り込みを設定する	20 30
	4.4	必須入力を設定する	32
		作業種類で集計する	34
5	作業	実績時間帯の出力	
	5.1	概要	 36
	5.2	利用開始手順	30 37
		利用する時間帯項目の設定	38
		データ出力の設定	39
		社員の単価設定	ر 40
		作業実績の入力	41
		データ出力	11 42
	<del>_</del>		

#### 1.1 顧客の設定

[メニュー]→[マスタ管理]→[CSVアップロード]をクリックします。 CSVの種類[顧客]を選択します。 顧客をCSVアップロードして登録します。



顧客に関しては任意項目です。

後述の実績集計画面にてお客様ごとの作業時間を集計しない場合は設定いただく必要はありません

# 1.1 顧客の設定

CSVファイル項目

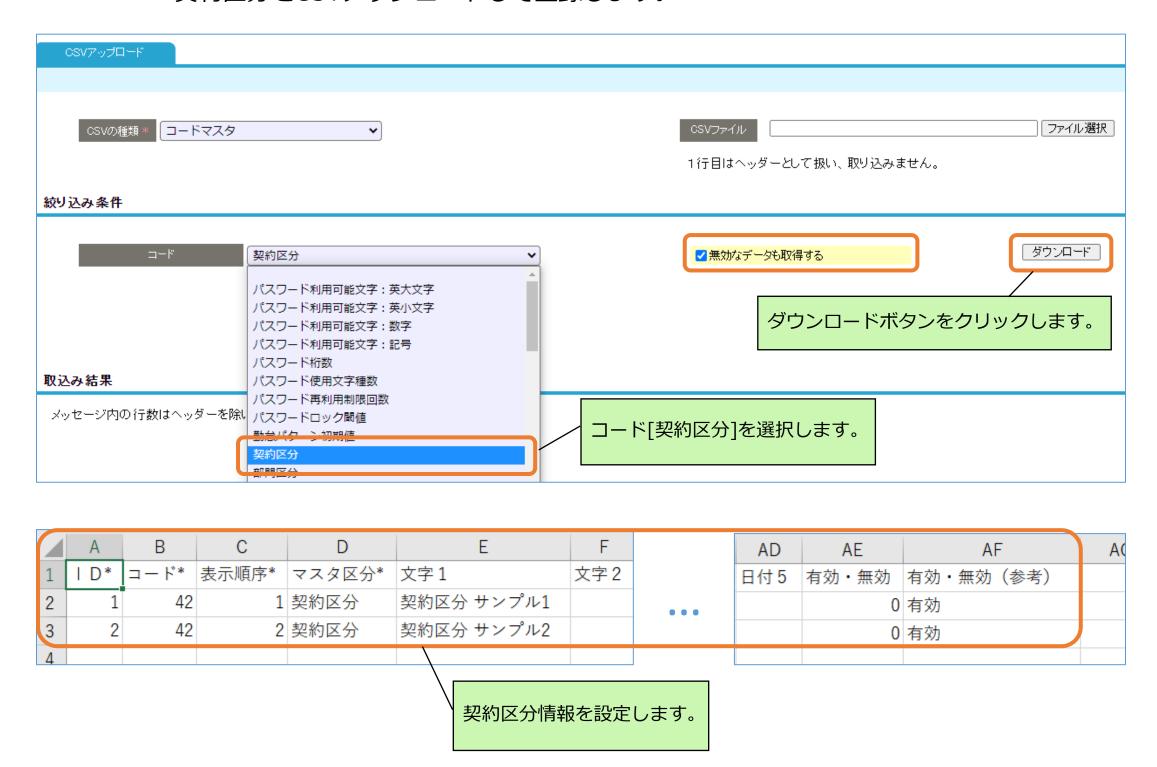
項目名	必須								
顧客コード	0	顧客コードを入力してください。							
顧客名	0	顧客名を入力してください。							
顧客名カナ		顧客名カナを入力してください。							
利用停止日	-	利用停止日をYYYY/MM/DD形式で入力してください。							
有効・無効	-	0:有効、1:無効							
有効・無効(参考)	-	参考情報のため設定不要です。							

#### 1.2 契約区分の設定

[メニュー]→[マスタ管理]→[CSVアップロード]をクリックします。 CSVの種類[コードマスタ]を選択します。

コード[契約区分]を選択します。

契約区分をCSVアップロードして登録します。



契約区分に関しては任意項目です。

後述の実績集計画面にて契約区分ごとの作業時間を集計しない場合は設定いただく必要はありません

# 1.2 契約区分の設定

CSVファイル項目

項目名	必須	説明								
ID	0	IDを入力してください。								
コード		固定値のため設定不要です。								
表示順序		表示順序を入力してください。								
マスタ区分		固定値のため設定不要です。								
文字1	_	契約区分名を入力してください。								
有効・無効	-	0:有効、1:無効								
有効・無効(参考)	_	参考情報のため設定不要です。								

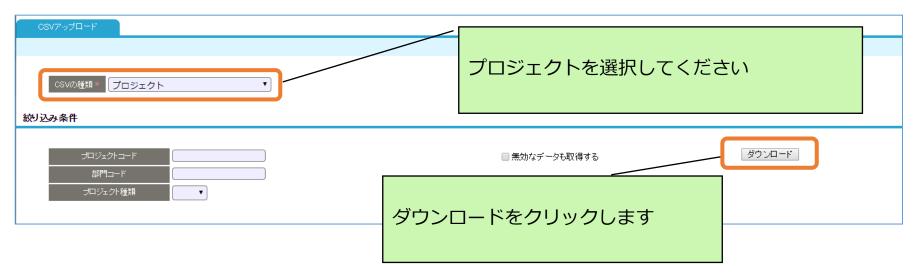
# 1.3 プロジェクトの設定

[メニュー]→[マスタ管理]→[CSVアップロード]をクリックします。

プロジェクトをCSVアップロードして登録します。

※CSVをいったんダウンロードして、そのファイルを編集してアップロードすると便利です。

#### ① CSVダウンロード



#### ② CSVアップロード CSVファイル項目

項目名	必須	説明							
プロジェクトコード	0	プロジェクトコードを入力してください。							
プロジェクト名	0	プロジェクト名を入力してください。							
プロジェクト種類	0	1:直接、2:間接、3:販管							
プロジェクト種類名(参 考)	-	参考情報のため設定不要です。							
部門コード	0	部門コードを入力してください。							
部門名(参考)	-	参考情報のため設定不要です。							
顧客コード	-	顧客コードを入力してください。							
顧客名(参考)	-	参考情報のため設定不要です。							
作業開始日	0	作業開始日をYYYY/MM/DD形式で入力してください。							
作業終了日	0	検収予定日をYYYY/MM/DD形式で入力してください。							
契約区分 I D	-	200:保守、200以外:保守以外 作業担当が明確でなく、毎回変わるような場合に「200」を設定してくだ さい。 「2.5 プロジェクト選択子画面、入力補助」を参照してください。							
契約区分名(参考) -		参考情報のため設定不要です。							
有効・無効 -		0:有効、1:無効							
有効・無効(参考)	-	参考情報のため設定不要です。							

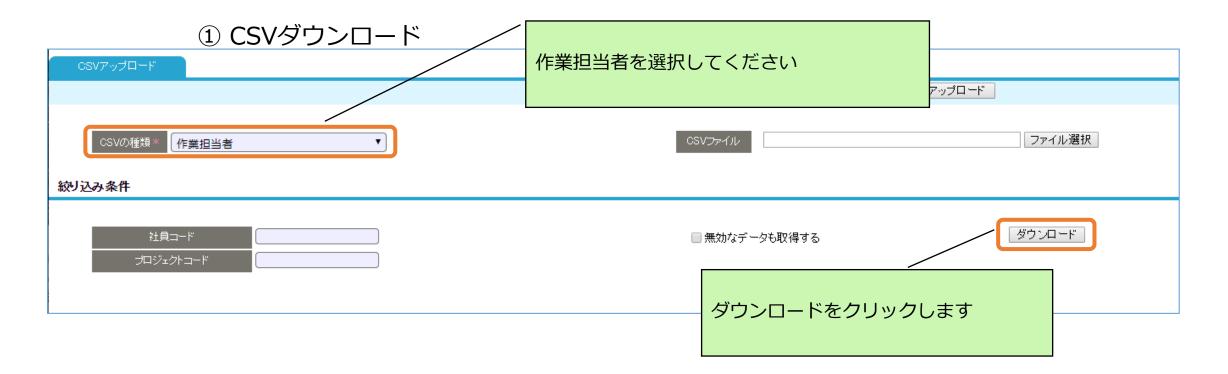
※前もって部門、顧客、契約区分を登録してください。

## 1.4 作業担当者の設定

作業担当者を設定すると対象者の自担当として、プロジェクトが登録されます。

[メニュー]→[マスタ管理]→[CSVアップロード]をクリックします。 作業担当者をCSVアップロードして登録します。

※CSVを一旦ダウンロードして、そのファイルを編集してアップロードすると便利です。



#### ② CSVアップロード CSVファイル項目

項目名	必須	説明
プロジェクトコード	0	プロジェクトコードを入力してください。
プロジェクト名(参考)	-	参考情報のため設定不要です。
社員コード	0	社員コードを入力してください。
社員名(参考)	-	参考情報のため設定不要です。
作業期間:開始日	0	作業開始日をYYYY/MM/DD形式で入力してください。
作業期間:終了日	0	作業終了日をYYYY/MM/DD形式で入力してください。
有効・無効	-	0:有効、1:無効
有効・無効(参考)	-	参考情報のため設定不要です。

※前もってプロジェクト、社員を登録してください。

#### 1.5 作業時間帯の必須入力設定

作業実績時間帯の入力を必須とすることができます。

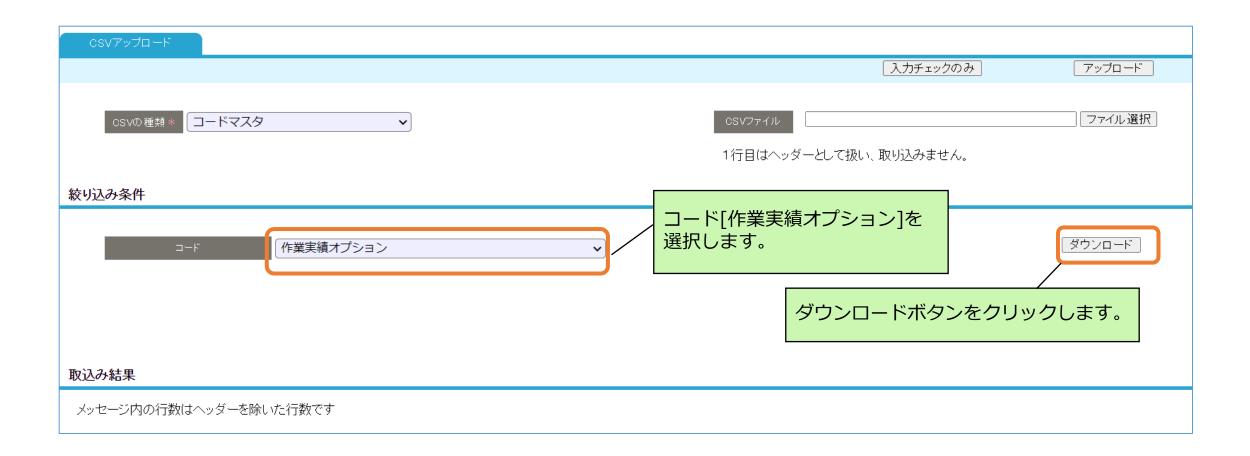
作業実績時間帯の出力を行うときなどに設定すると時間帯の入力漏れを防ぐことができます。

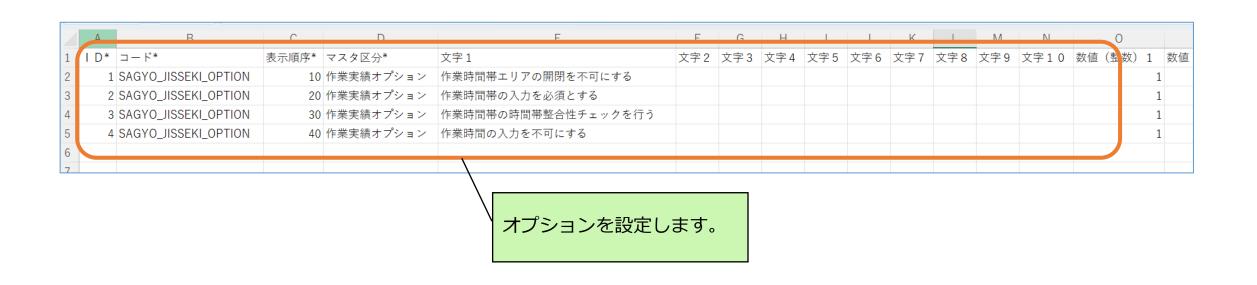
[メニュー]→[マスタ管理]→[CSVアップロード]をクリックします。

CSVの種類[コードマスタ]を選択します。

コード[作業実績オプション]を選択します。

作業実績オプションをCSVアップロードして登録します。





## 1.5 作業時間帯の必須入力設定

## ■作業時間帯エリアの開閉を不可にする

「«」「»」クリックで作業時間帯を入力するエリアを開閉する機能をオフにして時間帯表示固定、または非表示固定にすることができます。





項目名	必須	説明
ID	0	ID=1の行に対して設定してください。
コード	0	固定値のため設定不要です。
表示順序	0	固定値のため設定不要です。
マスタ区分	0	固定値のため設定不要です。
文字1	_	固定値のため設定不要です。
数値(整数) 1	-	0:「《」「》」クリックで作業時間帯を入力するエリアを開閉する機能を オンにする(開閉ができるようになります) 1:「《」「》」クリックで作業時間帯を入力するエリアを開閉する機能を オフにする(開閉ができなくなります)
数値(整数)2	-	開閉する機能をオフにするときに作業時間帯を入力するエリアを表示状態 固定にするか、非表示状態固定にするかを設定します。 0:表示状態固定 1:非表示状態固定
有効・無効	_	0:有効、1:無効
有効・無効(参考)	_	参考情報のため設定不要です。

## 1.5 作業時間帯の必須入力設定

# ■作業時間帯の入力を必須とする

作業時間帯の入力を必須とすることができます。

作業時間(from - to)のいずれかが入力されていない状態で登録するとエラーになります。





作業時間が不正です。作業時間を確認してください。

項目名	必須	説明 ····································
ID	0	ID=2の行に対して設定してください。
コード	0	固定値のため設定不要です。
表示順序	0	固定値のため設定不要です。
マスタ区分	0	固定値のため設定不要です。
文字1	-	固定値のため設定不要です。
数値(整数) 1	-	0:作業時間帯の入力を必須としない 1:作業時間帯の入力を必須とする
有効・無効	-	0:有効、1:無効
有効・無効(参考)	-	参考情報のため設定不要です。

#### 1.5 作業時間帯の必須入力設定

## ■作業時間帯の時間帯整合性チェックを行う

作業時間帯の時間帯整合性チェックを行うことができます。

整合性チェックをONにすると作業時間(from - to)の前後関係チェックや、他の作業実績との時間帯重複チェック、勤務時間内の作業時間帯チェックを行います。

整合性チェックをOFFにすると上記のチェックは行われません。



- 作業時間が重複しています。
- 作業実績が勤務時間外に設定されています。

項目名	必須	説明
ID	0	ID=3の行に対して設定してください。
コード	0	固定値のため設定不要です。
表示順序	0	固定値のため設定不要です。
マスタ区分	0	固定値のため設定不要です。
文字1	-	固定値のため設定不要です。
数値(整数) 1	_	0:作業時間帯の時間帯整合性チェックを行わない 1:作業時間帯の時間帯整合性チェックを行う
有効・無効	-	0:有効、1:無効
有効・無効(参考)	-	参考情報のため設定不要です。

#### 1.5 作業時間帯の必須入力設定

#### ■作業時間の入力を不可にする

作業時間帯の入力のみ行い、作業時間の入力を不可にすることができます。

作業時間の入力を不可にすると入力された時間帯から休憩時間や休暇取得時間などを除いた作業時間を自動計算します。

作業時間の入力を可能にすると作業時間を修正することができます。

作業時間の入力を不可にする場合は、時間帯の入力が必要になるため、作業時間帯の入力を必須、かつ時間帯整合性チェックを行う設定にしてください。





# 1.5 作業時間帯の必須入力設定

■作業時間の入力を不可にする

項目名	必須	説明
ID	0	ID=4の行に対して設定してください。
コード	0	固定値のため設定不要です。
表示順序	0	固定値のため設定不要です。
マスタ区分	0	固定値のため設定不要です。
文字1	-	固定値のため設定不要です。
数値(整数) 1	-	0:作業時間の入力を不可にしない 1:作業時間の入力を不可にする
有効・無効	-	0:有効、1:無効
有効・無効(参考)	-	参考情報のため設定不要です。

## 2.1 作業実績の入力方法

作業実績を入力するには以下の方法があります。

①打刻時に作業実績を入力する

Web打刻でプロジェクト開始ボタンを押すときに一緒にプロジェクトを選択して作業実績を入力します。

②勤怠入力画面で作業実績を入力する

勤怠入力画面で対象日の作業実績を入力します。 打刻時に入力した作業実績を修正することも可能です。

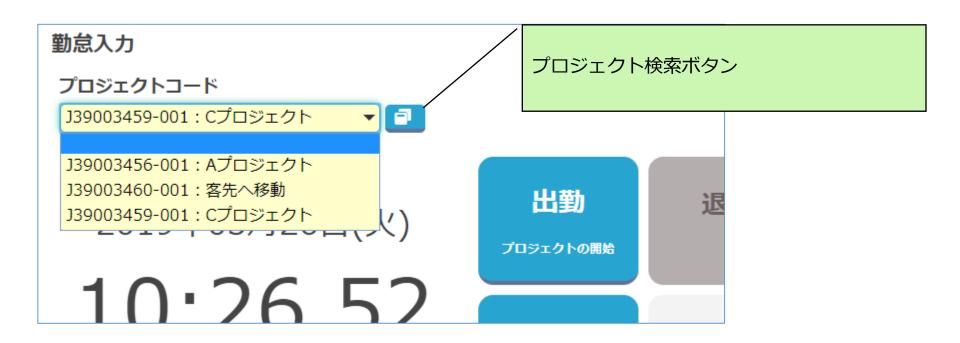
③勤怠一括入力画面で作業実績を入力する

勤怠一括入力画面で対象月度の作業実績を一括入力します。 打刻時に入力した作業実績を修正することも可能です。

#### 2.2 打刻時に作業実績を入力する

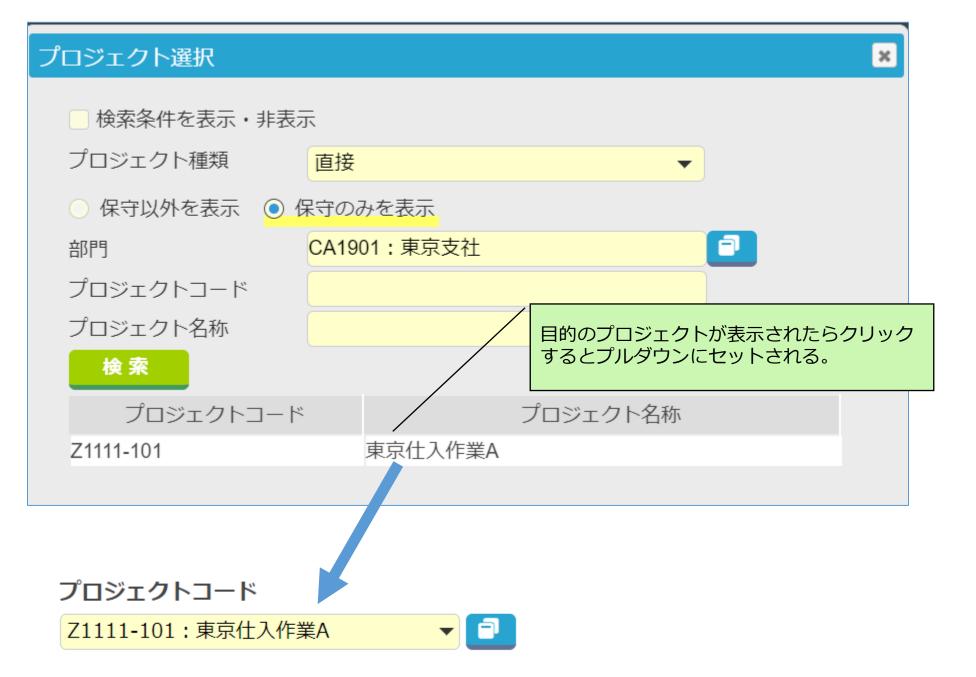
ポータル画面、もしくは勤怠入力画面にてプロジェクトを選択して、出勤ボタンを押す ことで、出勤とプロジェクトの開始が同時に行えます。

プロジェクトコードは直近使用したプロジェクトコードがリスト表示されます。



登録したいプロジェクトがリスト表示にない場合は、プロジェクト選択ボタンを押して 選択したいプロジェクトを検索できます。

プロジェクト種類、保守か保守以外、プロジェクトコード、プロジェクト名称等で検索 や絞り込みが可能です。

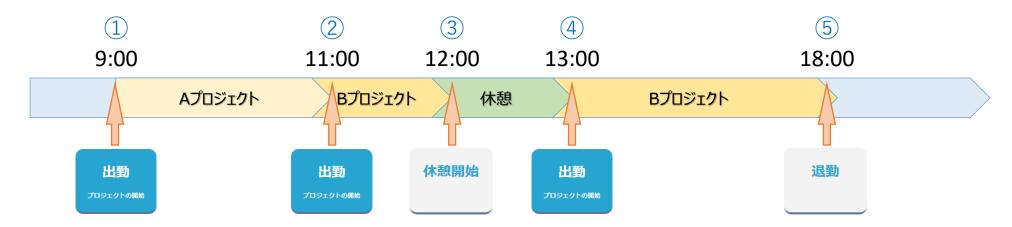


#### 2.2 打刻時に作業実績を入力する

プロジェクトを選択して作業を行う場合

作業が変わるタイミングでプロジェクトの変更を行い、出勤(プロジェクトの開始)ボタンをクリックします。

#### 【使用例】



① 出勤時:Aプロジェクトで打刻「出勤 プロジェクトの開始」





② プロジェクトの変更:Bプロジェクトで打刻「出勤 プロジェクトの開始」





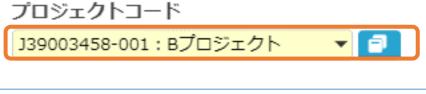
③ 休憩開始:打刻「休憩開始」



## 2.2 打刻時に作業実績を入力する



④休憩終了(作業再開時):Bプロジェクトで打刻「出勤 プロジェクトの開始」





⑤退勤時:打刻「退勤」



#### 2.3 勤怠入力画面で作業実績を入力する

[メニュー]→[勤怠入力・打刻]→[勤怠入力]をクリックします。



#### 【プロジェクトコード】

作業したプロジェクトのコードを選択します。

直近使用したプロジェクトコードがリスト表示されます。

登録したいプロジェクトがリスト表示にない場合は、プロジェクト選択ボタンを押して選択したいプロジェクトを検索できます。

#### 【作業時間】

作業した時間を入力します。

時間帯の入力もできますが、実際に使用するのは実績時間となります。

#### 【各ボタン】

- + 行を追加します。
- × 行を削除します。

#### 【就業合計との差】

対象日の勤務した就業合計時間と入力した作業実績合計との差を表示します。

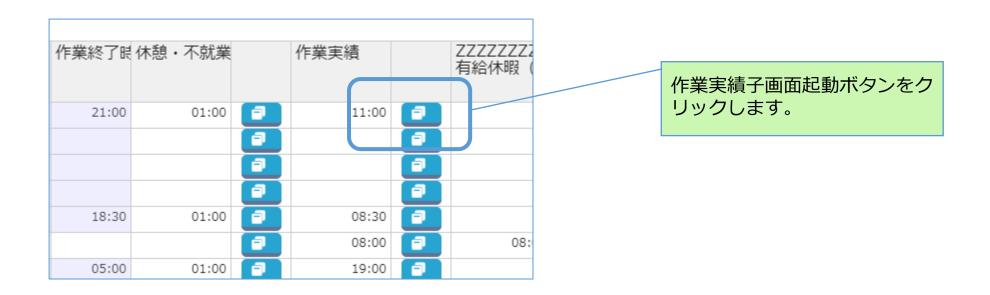
厳密管理している設定となっている場合は、差が0になるように入力する必要があります。

## 2.4 勤怠一括入力画面で作業実績を入力する

[メニュー]→[勤怠入力・打刻]→[勤怠一括入力]をクリックします。



作業実績子画面起動ボタンをクリックします。



#### 2.4 勤怠一括入力画面で作業実績を入力する



#### 【プロジェクトコード】

作業したプロジェクトのコードを入力します。

直近使用したプロジェクトコードがリスト表示されます。

登録したいプロジェクトがリスト表示にない場合は、プロジェクト選択ボタンを押して選択したいプロジェクトを検索できます。

#### 【作業時間】

作業した時間を入力します。

時間帯の入力もできますが、実際に使用するのは実績時間となります。

#### 【就業合計との差】

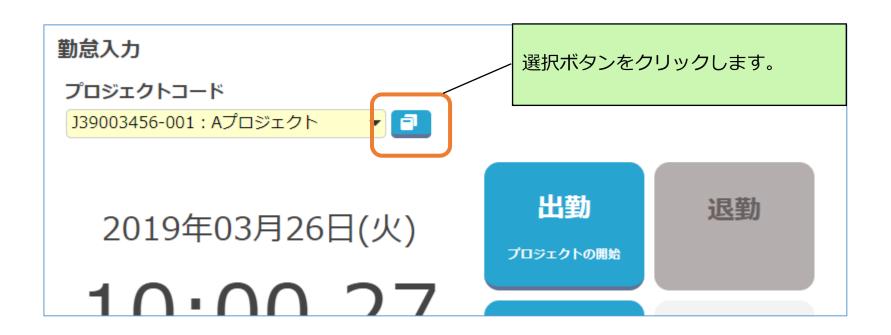
対象日の勤務した就業合計時間と入力した作業実績合計との差を表示します。

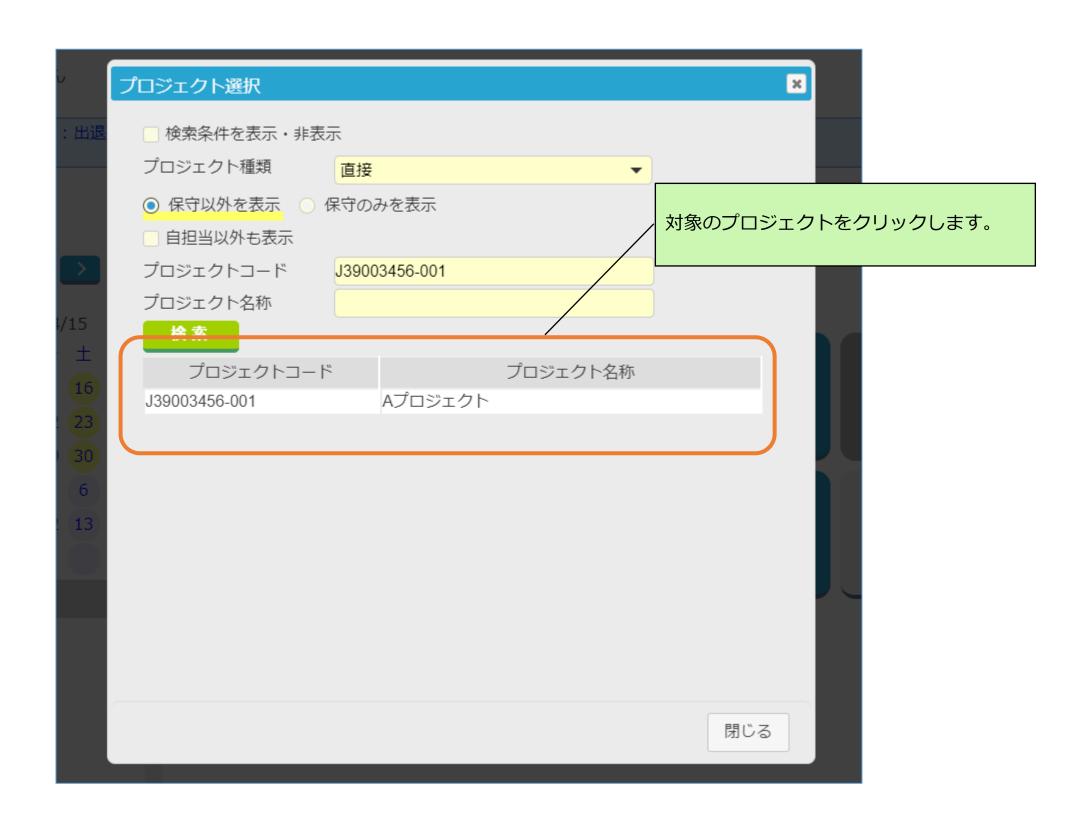
厳密管理している設定となっている場合は、差が0になるように入力する必要があります。

#### 【前回作業実績で上書き】

前回出勤した日の作業実績で上書きします。

# 2.5 プロジェクト選択子画面、入力補助





## 2.5 プロジェクト選択子画面、入力補助

プロジェクト種類で「直接」を選択して検索した時は、自身が作業担当者に設定されているプロジェクトが表示されます。



「保守以外を表示」を選んで検索した場合(初期状態)

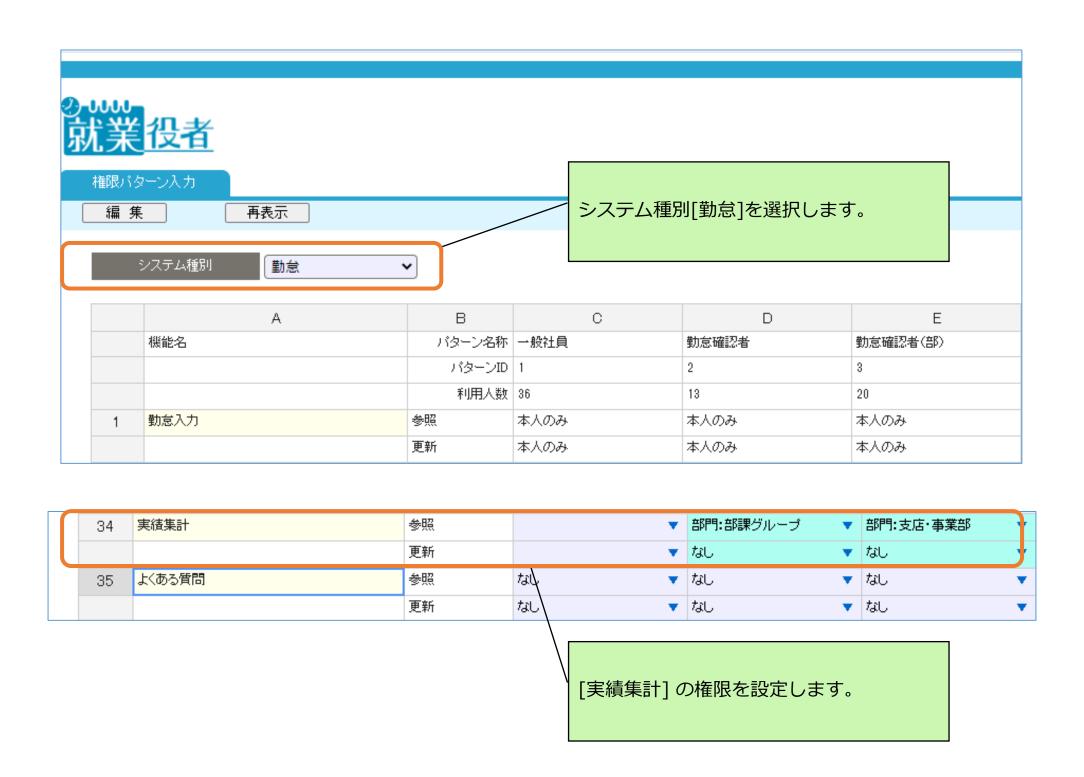
利用者が作業担当者として設定されているプロジェクトのみを表示します。

#### 「保守のみを表示」を選んで検索した場合

作業区分 I D に「200(保守)」を設定した自部門のプロジェクトを表示します。 作業担当者に設定していない場合でも表示します。

## 3.1 権限の設定

[メニュー]→[マスタ管理]→[権限パターンマスタ入力]をクリックします。 システム種別[勤怠]を選択します。 [実績集計]の権限を設定します。



## 3.2 集計を行う

[メニュー]→[作業管理]→[実績集計]をクリックします。 集計期間、集計項目を選択します。 集計ボタンをクリックします。

集計結果が表示されます。

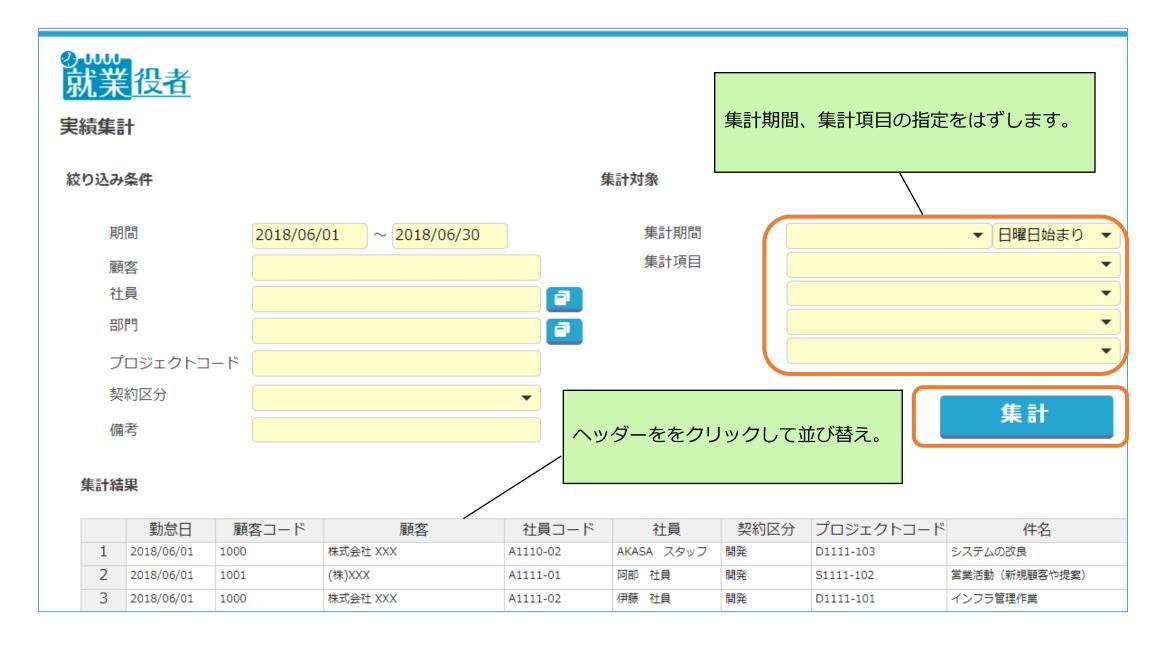
※例では1か月ごとのプロジェクトの工数を集計しています。



#### 3.3 実績を確認する

集計期間、集計項目の指定をはずします。 集計ボタンをクリックします。 実績が表示されます。(未集計)

※一覧のヘッダーをクリックして列を入れ替えることができます。



※範囲を選択して右クリックで選択範囲をコピーできます。

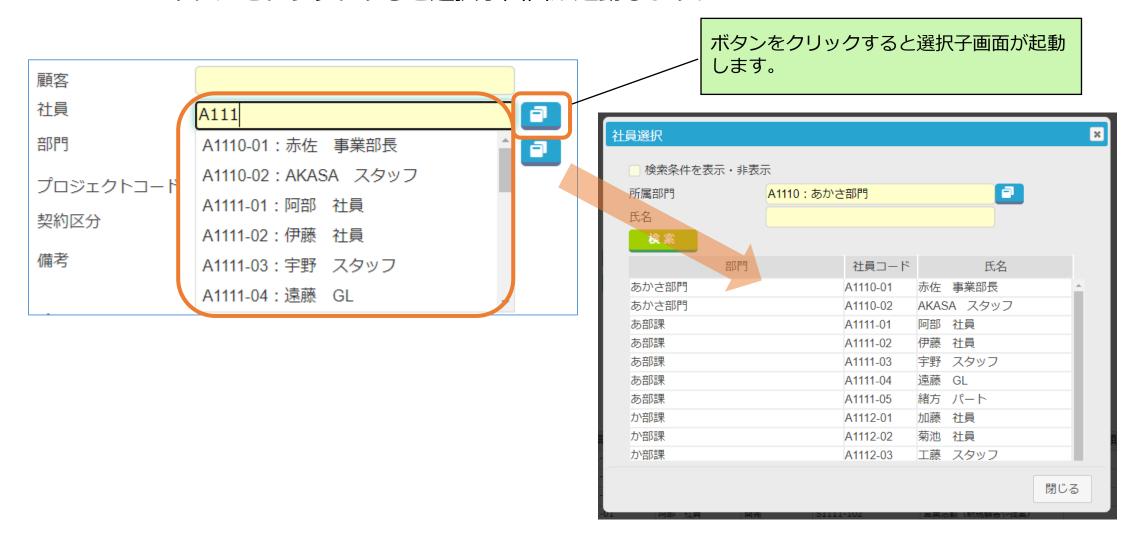


## 3.4 集計対象を絞り込む

検索条件を指定します。 集計ボタンをクリックします。 結果が下部に表示されます。



入力すると候補がでます(担当者、部門)。 ボタンをクリックすると選択子画面が起動します。



## 4.1 概要

プロジェクトに加えて、作業種類を4つまで追加することができます。 設定方法については「4.2 利用開始手順」を参照してください。



#### 4.2 利用開始手順

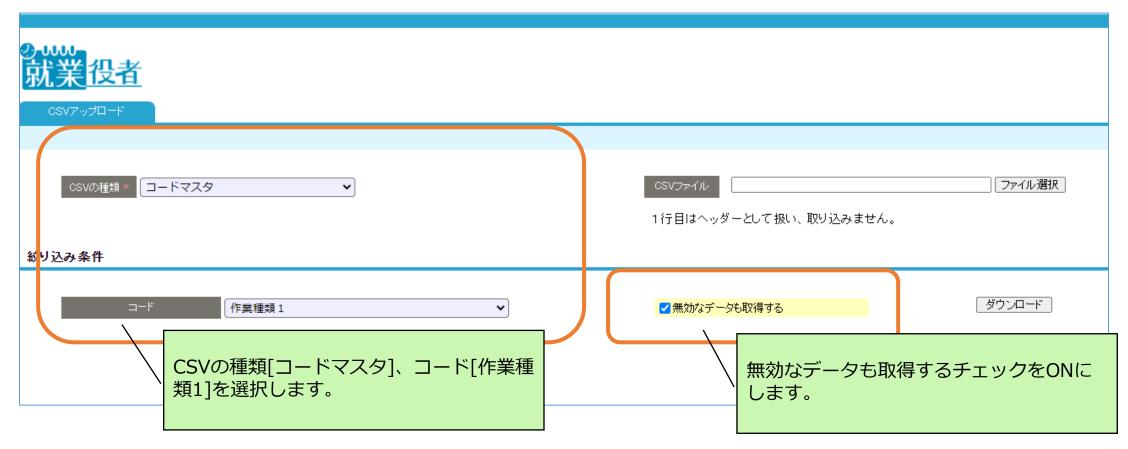
[メニュー]→[マスタ管理]→[CSVアップロード]をクリックします。

CSVの種類[コードマスタ]を選択します。

コード[作業種類1]を選択します。

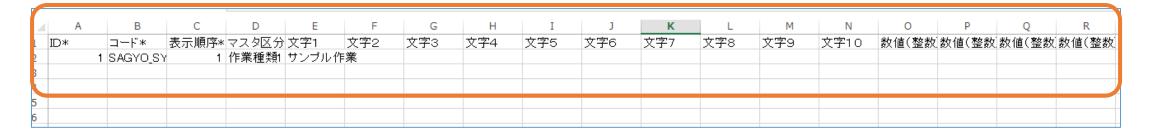
[無効なデータも取得する]チェックボックスをONにします。

[ダウンロード]ボタンをクリックします。



サンプルとして無効なデータが1件登録されています。

サンプルデータを参考に作業種類を設定します。このとき[有効・無効]に0を設定してください。0にしないと画面に表示されません。

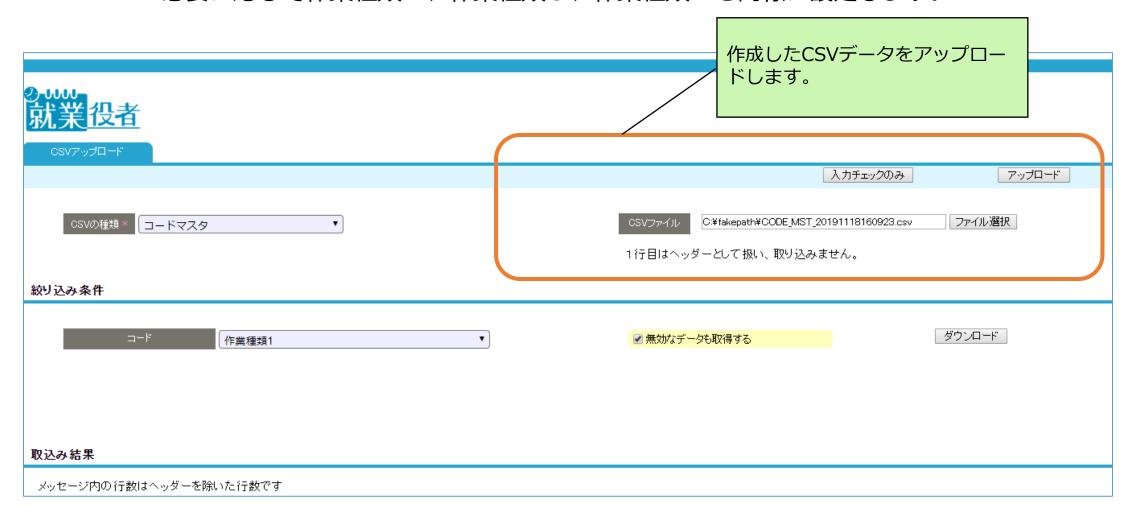


#### CSVファイル項目

項目名	必須						
ID		IDを入力してください。					
コード	0	固定値のため設定不要です。					
表示順序	0	表示順序を入力してください。					
マスタ区分		固定値のため設定不要です。					
文字1	-	作業種類名を入力してください。					
文字2	-	設定値は後述の「4.3 絞り込みを設定する」を参照してください。					
日付1	-	過去に使用していた作業種類を使わないようにする場合に利用終了日を設 定してください。					
有効・無効	-	0:有効、1:無効					
有効・無効(参考)	-	参考情報のため設定不要です。					

#### 4.2 利用開始手順

作成したCSVデータをアップロードします。 必要に応じて作業種類2、作業種類3、作業種類4も同様に設定します。



勤怠入力画面、勤怠一括入力画面の作業種類に設定した選択肢が表示されます。



#### ※注意

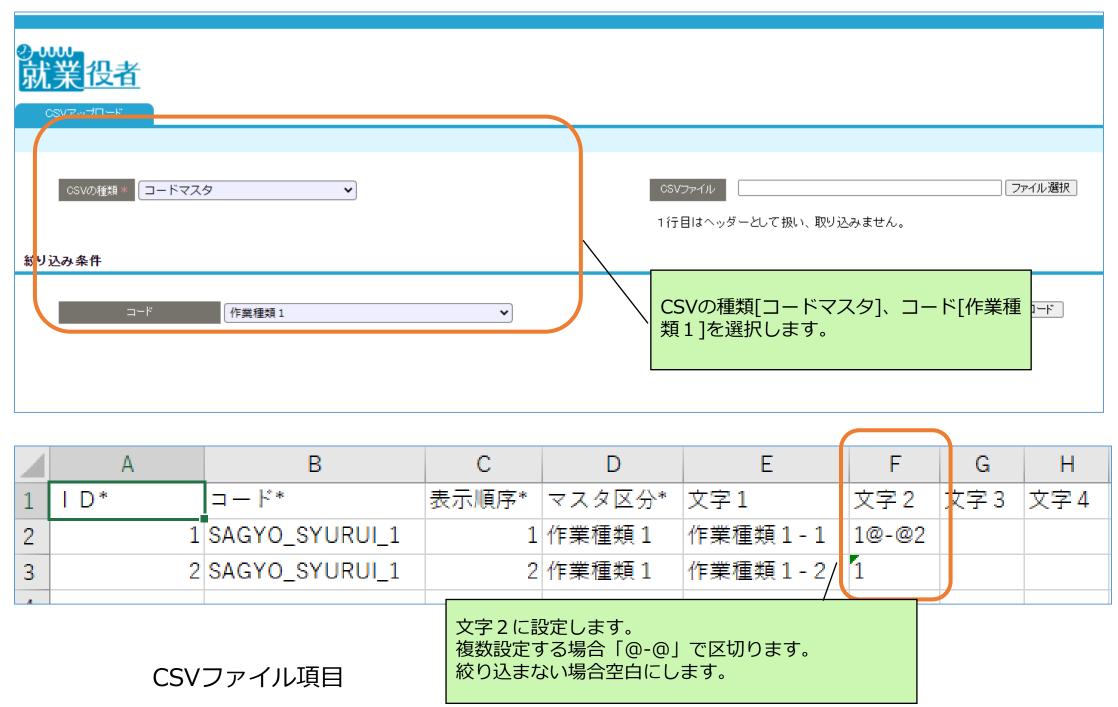
- ・勤怠一括入力画面
- ・データ出力(作業実績データ)
- ・実績集計画面(集計結果一覧の項目)

上記機能に作業種類を表示させる場合はサポート窓口までお 問い合わせください

#### 4.3 絞り込みを設定する

1つ上位の作業種類によって選択肢を絞り込むことができます。

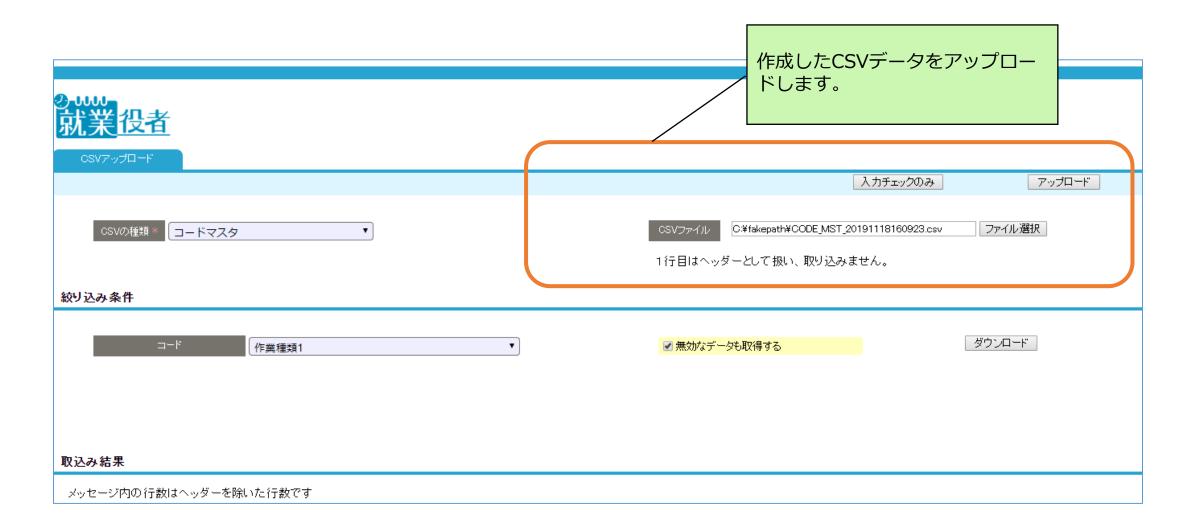
[メニュー]→[マスタ管理]→[CSVアップロード]をクリックします。 CSVの種類[コードマスタ]を選択します。 コード[作業種類 1]を選択します。 [ダウンロード]ボタンをクリックします。



項目名	必須	説明					
ID		IDを入力してください。					
コード	0	固定値のため設定不要です。					
表示順序	0	表示順序を入力してください。					
マスタ区分		固定値のため設定不要です。					
文字1	-	作業種類名を入力してください。					
文字2	-	1つ下位の作業種類の絞り込む選択肢を設定してください。 複数設定する場合は「@-@」で区切ってください。					
日付1	-	過去に使用していた作業種類を使わないようにする場合に利用終了日を設 定してください。					
有効・無効	-	0:有効、1:無効					
有効・無効(参考)	-	参考情報のため設定不要です。					

#### 4.3 絞り込みを設定する

作成したCSVデータをアップロードします。 必要に応じて作業種類2、作業種類3、作業種類4も同様に設定します。



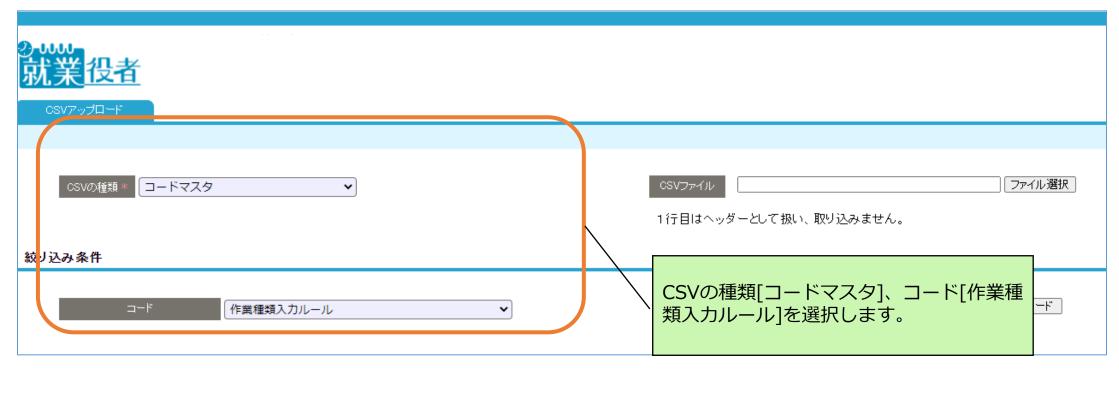
勤怠入力画面、勤怠一括入力画面の作業種類の絞り込みが設定されます。



#### 4.4 必須入力を設定する

作業種類に必須入力チェックを設定することができます。

[メニュー]→[マスタ管理]→[CSVアップロード]をクリックします。 CSVの種類[コードマスタ]を選択します。 コード[作業種類入力ルール]を選択します。 [ダウンロード]ボタンをクリックします。



		Α	В	С	D	Е	F	G	Н	- 1	J	K	L	М	N	0		Р
1	П	D*	⊐ − F**	表示順序*	マスタ区分*	文字1	文字 2	文字3	文字4	文字 5	文字 6	文字7	文字8	文字 9	文字10	数値 (整数)	1	汝値(整数) 2
2		1	SAGYO_SYURUI_INPUT_RULE	1	作業種類入力ルール	作業種類1											1	
3		2	SAGYO_SYURUI_INPUT_RULE	2	作業種類入力ルール	作業種類2											1	
4		3	SAGYO_SYURUI_INPUT_RULE	3	作業種類入力ルール	作業種類3											1	
5		4	SAGYO_SYURUI_INPUT_RULE	4	作業種類入力ルール	作業種類4											1	

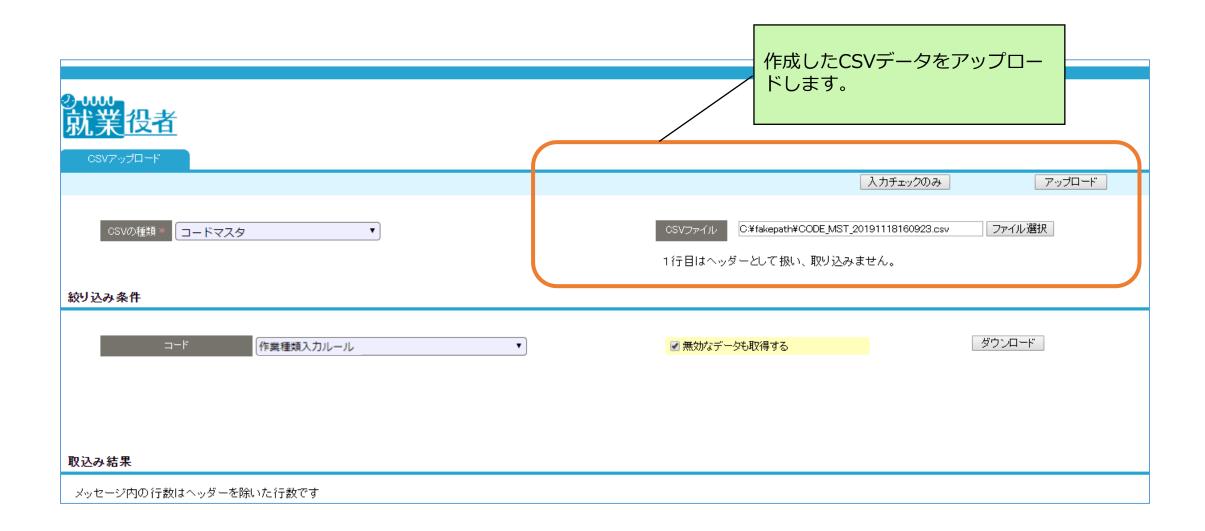
数値(整数)1に設定します。 必須とする場合「1」を入力します。 必須としない場合「0」または空白を入力 します。

#### CSVファイル項目

項目名	必須	説明
ID	0	IDを入力してください。
コード	0	固定値のため設定不要です。
表示順序	0	表示順序を入力してください。
マスタ区分	0	固定値のため設定不要です。
文字1	-	固定値のため設定不要です。
数値(整数)1	-	0:任意、1:必須
有効・無効	-	0:有効、1:無効
有効・無効(参考)	-	参考情報のため設定不要です。

## 4.4 必須入力を設定する

作成したCSVデータをアップロードします。



勤怠入力画面、勤怠一括入力画面の作業種類の必須入力が設定されます。



#### 4.5 作業種類で集計する

作業種類ごとに集計することができます。

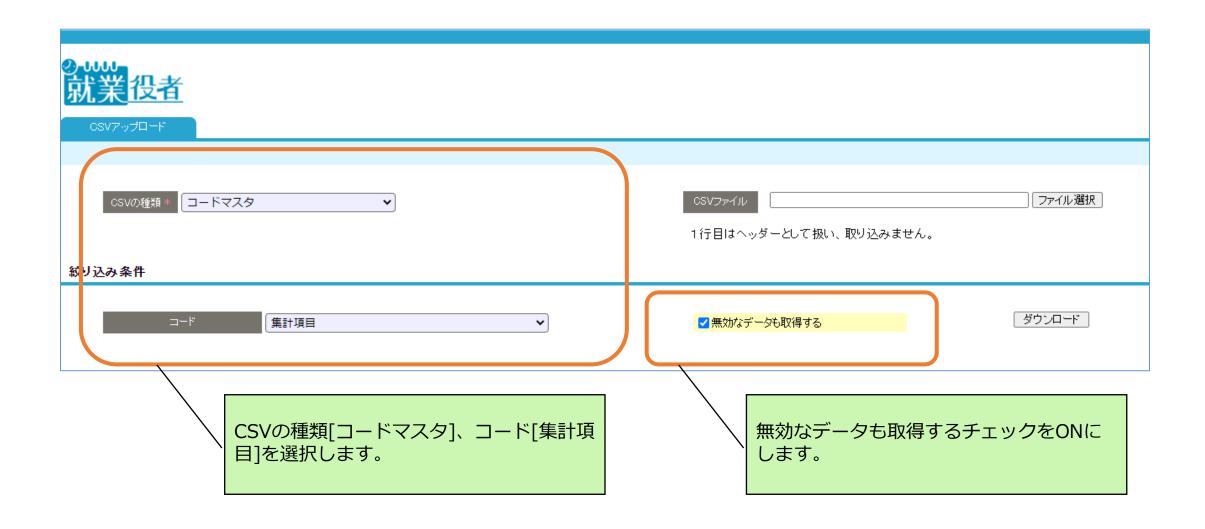
[メニュー]→[マスタ管理]→[CSVアップロード]をクリックします。

CSVの種類[コードマスタ]を選択します。

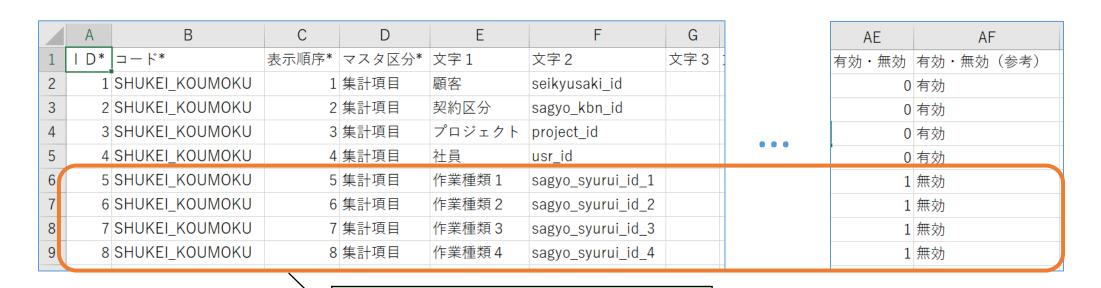
コード[集計項目]を選択します。

[無効なデータも取得する]チェックボックスをONにします。

[ダウンロード]ボタンをクリックします。



サンプルとして無効な作業種類データが4件登録されています。 実績集計画面の集計項目で作業種類を使用する場合、[有効・無効]に0を設定して ください。



集計項目で作業種類を使用する場合、有効・無効を0にします。

## 4.5 作業種類で集計する

CSVファイル項目

項目名	必須	説明
ID	0	固定値のため設定不要です。
コード	0	固定値のため設定不要です。
表示順序	0	表示順序を入力してください。
マスタ区分	0	固定値のため設定不要です。
文字1	-	集計項目名を入力してください。
文字2	-	固定値のため設定不要です。
有効・無効	-	0:有効、1:無効
有効・無効(参考)	-	参考情報のため設定不要です。

実績集計画面の集計項目で使用できます。



#### 5.1 概要

作業実績を入力したときの時間帯を用いて、各プロジェクトの定時内、定時外、深夜作業時間を計算します。

計算された作業実績時間帯項目ごとに社員の単価を設定することでデータ出力「作業実績データ(プロジェクト別)」で時間、単価、原価(時間×単価)を出力できます。

作業実績時間帯の出力機能をご利用いただく場合は、作業時間帯の入力を必須にすることをお勧めします。設定方法は「1.5 作業時間帯の必須入力設定」をご確認ください。





	1	J	K	L	M	N	0	Р	
	作業時間	備考	作業時間(時間)	作業時間 (単価)	作業時間 (原価)	所定休日作業時間(時間)	所定休日作業時間 (単価)	所定休日作業時間 (原価)	平日点
00	3		3	1000	3000	0	1250	0	
00	5		5	1000	5000	5	1250	6250	
00	8		8	1000	8000	0	1250	0	
						データ出力「作業実施ト別)」で時間、単位			

価)を出力できます。

#### 5.2 利用開始手順

作業実績時間帯を利用開始する流れは、以下になります。

利用する時間帯項目の設定

作業実績時間帯項目の中から使用する項目を設定します

こちらの設定を行う場合はサポート窓口での初期設定が必要になります。

「5.3 利用する時間帯項目の設定」の内容をご確認いただき、サポート窓口へご連絡ください。

以降の設定はサポート窓口による初期設定完了後にお客様側で設定可能になります。

データ出力の設 定 作業実績時間帯項目をデータ出力するときの時間列、単価列、原価列の表示・非表示 と列名を設定します

社員の単価設定

社員マスタ入力画面またはCSVアップロードで各社員の単価情報を設定します

作業実績の入力

勤怠入力画面や勤怠一括入力画面で作業実績の登録を行います 作業実績時間帯を入力していない行は計算されないのでご注意ください

データ出力

データ出力「作業実績データ(プロジェクト別)」で作業実績時間帯データの出力が できます

#### 5.3 利用する時間帯項目の設定

作業実績の時間帯項目として利用可能な項目は以下となります。

この中からどの項目を利用するのかをサポート窓口へご連絡ください。

各項目の加算、減算は可能です。

例①所定休日作業時間を出力する場合

「所定休日定時内作業時間 + 所定休日定時外作業時間」

例②深夜作業時間を出力する場合

「平日深夜作業時間 + 所定休日深夜作業時間 + 法定休日深夜作業時間」

#### ※深夜作業時間は定時内、定時外作業時間と重複するのでご注意ください

例) 9:00-18:00定時で、23:00まで残業した場合

定時外作業時間は18:00-23:00の5:00、深夜作業時間は22:00-23:00の1:00となります

No	項目名	説明
1	作業時間	作業実績で入力した作業時間
2	平日定時内作業時間	平日において、勤怠パターンの定時内で実際に労働した時間を出力します。
3	所定休日定時内作業時間	所定休日において、勤怠パターンの定時内で実際に労働した時間を出力 します。
4	法定休日定時内作業時間	法定休日において、勤怠パターンの定時内で実際に労働した時間を出力 します。
5	平日定時外作業時間	平日において、勤怠パターンの定時外で実際に労働した時間を出力します。
6	所定休日定時外作業時間	所定休日において、勤怠パターンの定時外で実際に労働した時間を出力 します。
7	法定休日定時外作業時間	法定休日において、勤怠パターンの定時外で実際に労働した時間を出力 します。
8	平日深夜作業時間	平日の深夜時間帯の勤務時間を出力します。
9	所定休日深夜作業時間	所定休日の深夜時間帯の勤務時間を出力します。
10	法定休日深夜作業時間	法定休日の深夜時間帯の勤務時間を出力します。

#### 5.4 データ出力の設定

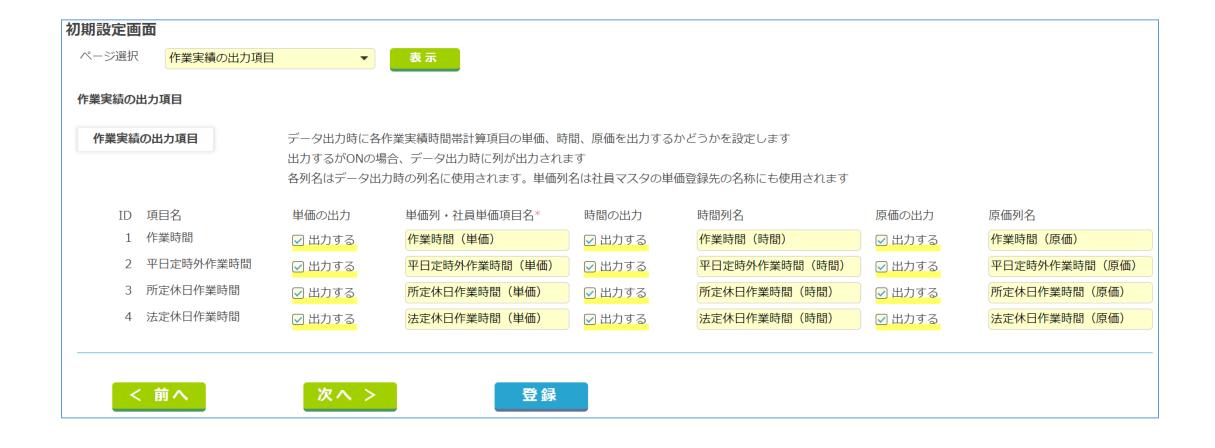
以降の設定はサポート窓口による初期設定完了後にお客様側で設定可能になります。

[メニュー]→[マスタ管理]→[初期設定画面]をクリックします。 ページ選択「作業実績の出力項目」を選択し、表示ボタンをクリックします。

データ出力時に各作業実績時間帯計算項目の単価、時間、原価を出力するかどうかを設定します。

出力するがONの場合、データ出力時に列が出力されます。

各列名はデータ出力時の列名に使用されます。



#### 5.5 社員の単価設定

社員マスタ入力画面またはCSVアップロードで各社員の単価情報を設定します。 単価列、原価列を出力しない場合は設定不要です。

単価は作業実績の勤怠日時点の単価を使用します。単価を変更する場合は社員マスタの適用期間を区切って設定変更を行ってください。

#### ■社員マスタ入力画面で設定する場合

[メニュー]→[マスタ管理]→[社員マスター覧]をクリックします。 単価設定を行う社員を検索し、社員コードのリンクをクリックします。 編集ボタンをクリックし、各項目の単価を設定してください。



#### ■CSVアップロード画面で一括設定する場合

[メニュー]→[マスタ管理]→[CSVアップロード]をクリックします。 CSVの種類「社員マスタ」を選択し、ダウンロードボタンをクリックします。





## 5.6 作業実績の入力

打刻または勤怠入力画面等で作業実績の入力をします。

作業実績時間帯の計算になるため、作業時間だけでなく**作業時間帯の入力を行っ**てください。

時間帯入力のない作業実績は時間帯の計算がされません。



# 5.7 データ出力

[メニュー]→[データ出力]をクリックします。

データ種類「作業実績データ(プロジェクト別)」を選択し、出力ボタンをク リックします。

各作業実績の時間、単価、原価(時間×単価)が出力されます。

